

 みんなが安心して暮らせるまちに!



ふくし ねっど 多可

発行日
平成20年3月1日
第14号



CONTENTS

- ・福祉学習・・・・・・・・・・2～3
- ・おじやみ寄贈・・・・・・・・3
- ・いきがい対応型デイサービス・・4
- ・子育て情報♡・・・・・・・・5
- ・活動報告・・・・・・・・・・6
- ・募集とお知らせ・・・・・・・・7

発行／社会福祉法人多可町社会福祉協議会

- | | | |
|--------------------|------------------------------|---------------------------|
| ◆ 本部・中支部地域福祉推進センター | 〒679-1133 多可郡多可町中区菟屋434番地11 | Tel. 32-3425 Fax. 32-4162 |
| ◆ 加美支部地域福祉推進センター | 〒679-1327 多可郡多可町加美区市原41番地 | Tel. 30-8151 Fax. 36-1099 |
| ◆ 八千代支部地域福祉推進センター | 〒677-0121 多可郡多可町八千代区中野間131番地 | Tel. 37-0360 Fax. 37-1547 |

福祉学習

町内には、小さな子どもさんから高齢者の方まで、障害のある方もそうでない方も、多くの方が住んでおられます。みんなが安心していきいきと暮らすには、地域の中でのお互いの助け合いささえあいが必要です。小学校での福祉学習の中で車イス体験やアイマスク体験、高齢者疑似体験、手話の学習などを通して、自分たちにできることを学んでもらい、地域を支えるボランティア活動に関心を持ってもらいたいと思っています。

子どもたちが、今年1年間福祉学習で体験したことや学んだことをまとめた感想が届きましたので、その一部を紹介いたします。

中区

◎いろいろな道具の中で、すごいと思った道具は二人用の傘と、方向を教えてくださいの機械です。そして、アイマスクをかけると、耳が敏感になり、まわりがこわかったです。

◎しゃべる時計やしゃべる計算機は、初めて見ました。

◎～橋詰さんへ～

橋詰さんに外で出会ったときは、声をかけるので期待しててください。



◎橋詰さんの話を聞いていたら、ガイドヘルパーさんは、まわりの風景を目の見えない人に教えてあげたりしていると聞いたので、驚きました。

◎森脇さんの車の中を見せてもらおうと、足が使えないから、ブレーキとかは全部ボタンでした。足も手も動かなかったら、声で合図する車の機械があると聞きました。

◎ぼくは歩いても分からなかったけど、初めて廊下が坂になっているなあと感じました。

◎私の弟も3週間ほど車イスに乗っていました。坂道で押したら勢いがついて、車イスから落ちて、ちょっとしたケガになりました。森脇さんが学校に来てくださって、坂道で急に押された時の気持ちがわかったような気がします。

◎「足の不自由な人って、こんなにやさしくて、本当に普通の人と同じだな。」と思いました。この思いを、一生自分の中に生かしておきたいです。

◎普通の今歩いている地面が、車イスに乗ってみると、地面がデコボコになって、右に傾いたり左に傾いたりして、こんなにちょっとしたことでもすぐ分かるような車イスはすごいと学びました。

加美区

◎アイマスク体験では、目の不自由な人がどれだけこわいのか分かりました。車イス体験では、体の不自由な人がどんな生活をしているのかがよく分かりました。介助の人のもどれだけ大変かがよく分かりました。

◎からだの不自由な人や目の不自由な人がこんなにたいへんだとは思いませんでした。でも勉強で学べて本当に良かったです。

◎目の不自由な人は、毎日の生活の中で階段やご飯の時など、いろんなことにこまられることや車イスの人にも階段にこまられることがよく分かりました。こんなに大へんなことやつらいことに毎日たえていることにすごいなあと思いました。これからだれかがこまっておられたら声をかけてあげたりして助けてあげたいと思っています。



八千代区

◎車イスに乗ると、土の所や坂の所が力がいるとわかりました。石でできたぐにやぐにの細い道を通るのもむずかしかったです。

◎森脇さんの話を聞いて、「車イスに乗っていなかったらみんなに会えなかった。」と言われたことが心に残っています。

◎特に段差がある所は、一人では上がれなくて、車イスに乗っている人は大変じゃないのかなと思いました。

◎とても大変だとわかりました。車イスに乗っている人がいたら助けてあげたいです。

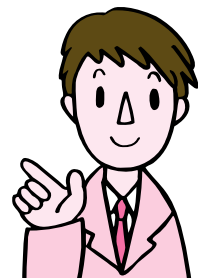


最後に

この福祉学習で講師をしてくださった森脇さんと橋詰さんから、こどもたちへのメッセージです。

◎森脇美智雄さんから
車イスの生活になったために、小学生のみなさんとお会いすることができて、幸福です。みなさん、これから出会ったら声をかけてくださいね。

◎橋詰清嗣さんから
目の不自由な私がかんばっているので、みなさん、これからいろんなことがあってもしっかりかんばってください。



車庫完成!!

介護保険サービスや各福祉サービスを実施するうえで必要不可欠な車両を格納する車庫が完成しました。冬場になるとフロントガラスやリヤガラスが凍結し視界不良となり運転に支障をきたしていましたが、車庫完成に伴い安全に運行でき、各サービスの発進拠点として、今以上のサービスを展開します。



介護保険事業本部車庫（加美区）



中区ホームヘルプ車庫

おじゃみ寄贈

加美おじゃみの会の岡本節子さんが2月5日に松井幼稚園へ、岸本尚子さん・小林妙子さん・岡本節子さんの3名が2月12日に杉原谷幼稚園へ、おじゃみを寄贈されました。その後、おじゃみの遊び方を園児達と一緒に遊びながら教えておられました。



松井小学校



杉原谷小学校

生きがい対応型サービス

この事業は、介護保険のサービスを受けておられない、65歳以上のお元気な高齢者を対象とした町受託事業です。

Q. いつ利用できるの？

A. 毎週月～金曜日の希望日、
午前9時～午後3時（送迎時間込）

Q. 利用料は？

A. 800円（昼食代・送迎代込）
※活動内容により、材料費等の
実費徴収あり

Q. どんなことをするの？

A. 看護師による健康チェック、
簡単な手芸などの創作活動、
ゲームや囲碁ボール等の
レクリエーションなど

Q. どこでするの？

A. おもいで荘 （中区鍛冶屋）
春蘭荘 （加美区丹治）
ささゆりふれあいセンター
（八千代区中野間）

中 区

天田・趣味の会のみなさんです。
毛糸でグルグルと巻いて帽子の壁掛けを作りました。
みなさん上手に毛糸が巻けてリボンをつけて出来上がり！！
（おもいで荘にて）



加美区

加美区大袋のみなさんです。
コマ回しやだるま落としなど、懐かしい遊びで盛り上がりました。寒いこの時期に温かいこたつに入って、普段に顔を合わすことが少ない方も参加し、楽しいひとときを過ごしました。
（春蘭荘にて）



八千代区

八千代区西校区のみなさんです。
外は寒いけど、みなさん元気に参加。
初めての方が多かった囲碁ボール大会。うまく打てるか、ちょっとドキドキ。うまく穴に入るかな？入らないかな？
（ささゆりふれあいセンターにて）



ハートフルパーティー 「親子で餅つき」

多可町では子育て家族交流会の一環として社協ボランティアとの餅つき交流会を年1回行っています。これは日本の伝統行事「餅つき」を通して、就学前の子どもと親の交流を深め、またボランティアとの交流によって子育ての不安の軽減と親の孤立を防ぐ目的で旧加美町から行われており、三町が合併してから2度目の開催となりました。今回は2月17日に八千代区の八千代子育てふれあいセンター(キッズランドやちよ)でハートフルパーティーという名前で催されました。

八千代区では以前から、職員ではなく子どもの親が中心となって行事を開催しており、今回もお絵かきシアター「ねずみの相撲」やゲームやクイズを企画し、親同士の交流を深めました。お絵かきシアター「ねずみの相撲」では、走り回っていた子どもたちも静かに座って食い入るように見ていました。

昼前より親子とボランティアが一緒になって、お話に出てきたおじいさんとおばあさんのようにぺったんぺったんとお餅をつきはじめました。杵が重たくて真ん中につけない子どももいましたが、みんな笑顔で賑やかに「餅つき」を体験していました。

お昼ごはんはつきたてのお餅をあんこやきな粉、砂糖醤油で化粧してすごくおいしかったです。



なかよし広場って？

子育て中の親子が気軽に集える場のことです。ひとりで育児をしていると、孤独を感じたり息詰まったりしてしまいますよね。

ここへ来ると、他のお母さんやおばあちゃんたちとおしゃべりでき、気分転換しながら、楽しくこどもと向き合えるようになる、そんな場所です。

こどもを自由に遊ばせながら、お母さん同士で情報交換、友達づくり、気分転換、相談の場…来る人によって目的はさまざまです。



なかよしひろば



なかよし広場からのお知らせ

～ 4月から開放日程が一部変更になります。～

開放日 毎週火・木・金曜日 10:00～15:00
場所 稲荷コミュニティセンター大会議室
問合せ先 多可町社会福祉協議会 32-3425



◎予約は不要です。いつでも利用しやすい時間にお越しください。お弁当持参で来られてもいいですよ。ゆっくりお過ごしください。

◎お友達同士で遊びに来ていただくのは結構ですが、サークル活動としての利用はご遠慮ください。

活動報告

読話について学ぼう

2月9日、稲荷コミュニティセンターにおいて、県聴覚障害者情報センター職員を講師に迎え読話教室を開催しました。

聞こえない、聞こえにくい人には、補聴器だけでは聞き取れない言葉がたくさんあります。その聞き取れない箇所を補うための手段として、筆談や身振り、手話などの他に「読話（どくわ）」があり、これは、話者（話している相手）の口の動きを読み取ることで聞き取りの手助けとするコミュニケーション方法の一つです。

当日は、難聴者と健聴者の12名が読話の基本や読みやすい口形の表し方などをゲームを通じて楽しみながら学びました。

この教室を通して知り合ったメンバーが定期的集まって読話技術の向上や交流を図りたいと参加者の代表からあいさつされました。



介護講演会

2月13日（水）、八千代公民館にて、心理・女性問題カウンセラーの川畑真理子先生を講師としてお招きし「ささえあう介護」というテーマでお話していただきました。

無理してがんばりすぎていませんか～

- ・ ちょっと休憩（自分で気づく）。
- ・ 何か自分で時間を作っていく。できることをやろう。
- ・ 相手を理解しようとするコミュニケーションが大切。
- ・ たった一言“ありがとう”と言う、感謝の気持ちが大変。

健康な人間関係とは・・・

- ・ 共に楽しめること
- ・ 緊張しないでリラックスできること
- ・ 感情をわかち合うこと
- ・ 問題があれば柔軟に話し合うこと

みんなが気持ちよく協力しあって支え合うことの大切さを教えていただきあらためて、こころの持ち方の理解が深まった講演会でした。



手をつなぐ育成会「北播磨ブロック保護者研修会」

2月16日（土）に北播磨ブロック保護者研修会が多可町ベルディーホール大会議室を会場に開催されました。

参加者は北播磨ブロックの育成会会員で、三木市21名、小野市19名、加西市20名、加東市14名、西脇市20名、多可町48名、合計142名が出席されました。

午前の部では、講師に宝塚さざんか福祉会 地域支援センターだんぼ所長 山崎玲輔様を招き「地域で生きる」をテーマに講演をいただきました。

午後の部は、1/4の奇跡～本当のことだから～を上映、参加者からは、涙がこみ上げる程、感動したドキュメンタリー映画だったという声が上がっていました。次回は加東市で開催されます。



募集記事

「介護者のつどい」参加者募集

あなたは、介護に疲れていませんか？
一人で悩んでいませんか？

高齢者を在宅で介護されている介護者のリフレッシュにと、各支部ごとに「介護者のつどい」を毎月1回行っています。ゲームや軽い運動、楽しいおしゃべりや情報の交換、時には旅行や講演会もあります。ぜひ、一度参加してみませんか！



給食サービスの「配送ボランティア」募集！！

ボランティアによって調理されたお弁当を町内の利用者宅へ届けていただく「配送ボランティア」を募集します。

活動日 毎週 木曜日
活動時間 午後4時30分～ 約1時間程度
活動範囲 加美区内・八千代区内

※活動していただく場所や回数等についてはご相談ください。



連絡お問い合わせ先：多可町社協福祉協議会

◆本部：32-3425

◆加美支部：30-8151

◆八千代支部：37-0360

お知らせ

第2回 朗読ボランティアとリスナー交流会

朗読ボランティアは、毎月「ふくしねっと多可」や「広報たか」等の広報誌をテープに録音し、リスナー（視覚障害者）に届けています。以前より朗読ボランティアからリスナーの声や要望を直接聞いてみたいという希望があり、社協としても『そのような場を是非作りたい』と思い、昨年6月20日には、なか・やちよの森公園で棒焼きパン体験をしました。みんなで焼いて食べたパンの味は格別でした。そして2回目となる今回は、エアレーベン八千代で午前中はそば打ち体験に挑戦し、午後はお茶を飲みながらワイワイ楽しくおしゃべりしながら交流します。

日時 平成20年3月18日(火)
午前10時30分～午後2時
場所 エアレーベンやちよ（午前）
ささゆりふれあいセンター（午後）



前回の棒焼きパン体験の様子



善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、
ありがとうございました。

平成19年12月1日～
平成20年1月31日預かり分
合計 973,020円

● 加美支部

預託日	団 体 ・ 個 人 名	内 訳
12月 6日	藤井謙昌(寺内)	供養預託
12月18日	中川武(三谷)	供養預託
12月20日	吉川義郎(寺内)	供養預託
12月21日	匿名	一般預託
1月 8日	森野正裕(西山)	供養預託
1月15日	極楽寺金剛講(豊部)	一般預託

● 中支部

預託日	団 体 ・ 個 人 名	内 訳
12月 3日	人類愛善会(高岸)	一般預託
12月 3日	開拓松葉園(奥中)	一般預託
12月 3日	カットイン／あきの素敵なお客様	一般預託
12月 7日	生命の貯蓄体操西脇支部 笹倉	一般預託
12月11日	おやゆび姫(高岸)	一般預託
12月13日	矢田部豊樹(天田)	供養預託
12月13日	藤本恭弘(杵屋)	供養預託
12月17日	西田義孝(高岸)	供養預託
12月20日	多可町婦人会	一般預託
1月 7日	人類愛善会(高岸)	一般預託
1月 7日	開拓松葉園(奥中)	一般預託
1月10日	生命の貯蓄体操西脇支部 金高	一般預託

● 八千代支部

預託日	団 体 ・ 個 人 名	内 訳
12月10日	多方博文(大和)	供養預託
12月11日	棚倉康晴(中村)	供養預託
12月17日	長谷川欣一(中村)	供養預託
12月28日	一隅運動極楽寺支部(中野間)	一般預託
1月 7日	長岡竜二	供養預託
1月 8日	森垣聰(中野間)	供養預託
1月 9日	井上孝司(中野間)	供養預託
1月15日	中村正廣(中野間)	供養預託
1月15日	門脇伸介	供養預託
1月18日	棚倉良太(中村)	供養預託
1月28日	安海寺大師講密教婦人会(中村)	一般預託

(敬省略)

社会福祉協議会では、みなさまからお寄せいただく善意銀行への預託金が、福祉活動をすすめる中で、大きな財源となっております。

お詫びと訂正

ふくしねっと多可1月号に掲載しておりました
「平成19年度共同募金実績報告の企業募金」の企業名の欄に
『(有)石塚商店ひょうたんや』様が掲載もれとなってお
りました。
申し訳ございませんでした。お詫びして訂正させていただきます。

編集後記

三月 弥生・・・

例年になく雪が多く舞い、梅の蕾も堅いようですが、八千代支部事務所にはかわいいお雛さまがずらり・・・

ポカポカ春を迎えています。

今年度も残り僅かとなり、事業の見直しや新年度事業に向けて「いつまでも住み慣れたまち多可町で暮らし続けたい」と皆様に思っていたいただけるような事業に取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご協力賜りますようお願いいたします。

心配ごと相談のお知らせ

民生委員・児童委員が相談に応じます。

・中 区 アスパル
午前9時～正午

- 3月13日(木) 矢田部美千子 寺 澤 兌
- 3月27日(木) 丸 岡 弥 生 藤浦 弥宗次
- 4月 3日(木) 清 水 隆 迎 山 功

・加 美 区 加美地域局 3月4日は加美公民館
午前9時～正午

- 3月 4日(火) 足 立 晟 小 林 照
- 4月 8日(火) 中 道 忠 憲 足 立 順 男

・八千代区 ささゆり ふれあいセンター
午後1時30分～3時30分

- 3月19日(水) 数 原 るり子 嶋 田 たづ子
- 4月16日(水) 小 林 忠 良 西 浦 清 志